

## SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバugga V.9.07.00 ご使用上のお願い

SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバugga V.9.07.00の使用上の注意事項 を連絡します。

- SH2A-FPUシミュレータ使用時の注意事項

### 1. 内容

パイプラインシミュレーション用のSH2A-FPUシミュレータで、以下の実行サイクル数の精度低下が発生します。

- (1)リセット後の3命令目までの実行サイクル数が少なく算出されます。
- (2)メモリマップ\*のメモリ種別が"EXT"または"I/O"となっているメモリ空間をアクセスした場合、メモリアクセス毎に1サイクル多く加算されます。

\*メモリマップは、シミュレータシステムダイアログボックスのメモリタブで参照することができます。

### 2. 回避策

#### 2.1 前項の(1)の場合

ステータスウィンドウまたはトレースウィンドウに表示される累計サイクル数に以下の値を加算してください。

加算する値 = (1命令目が存在するメモリ種別のリードステート数)  
+ (1命令目に実行したメモリアクセスのステート数\*\*)  
+ (2命令目に実行したメモリアクセスのステート数\*\*)  
+ (3命令目に実行したメモリアクセスのステート数\*\*)

\*\*メモリアクセスする命令の場合、該当するメモリ種別のリードまたはライトステート数です。メモリアクセスしない命令の場合は0としてください。

#### 2.2 前項の(2)の場合

メモリ種別が"EXT"または"I/O"の場合、メモリマップ設定ダイアログボックスのリードステート数およびライトステート数に、計算したサイクル数の値から1を引いた値を設定してください。

### 3. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.